

2017年10月1日～2026年4月21日の間に 川崎医科大学附属病院において全血算（貧血検査）および末梢血液 像を受けられた方及びご家族の方へ

—「自動血球計数装置を用いた骨髄増殖性腫瘍(Myeloproliferative Neoplasms : MPN) スクリーニングにおける後方視的研究」へのご協力のお願—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学附属病院	中央検査部	主任技師	今田昌秀
研究分担者	川崎医科大学附属病院	中央検査部	臨床検査技師	山本絵梨
	川崎医科大学附属病院	中央検査部	臨床検査技師	小川千紘
	川崎医科大学附属病院	中央検査部	臨床検査技師	大倉尚子
	川崎医科大学附属病院	中央検査部	臨床検査技師	中原貴子
	川崎医科大学附属病院	中央検査部	臨床検査技師	片岡浩巳
	川崎医科大学附属病院	中央検査部	部長	北中明

1. 研究の概要

骨髄増殖性腫瘍(Myeloproliferative Neoplasms : MPN)は遺伝子変異により骨髄で赤血球、白血球、血小板などの血液細胞が過剰に作られる慢性的な血液のがんです。慢性骨髄性白血病(CML)、真性赤血球増加症(PV)、本態性血小板血症(ET)、原発性骨髄線維症(PMF)などがあり、恒常的に白血球や赤血球、血小板などの増加を引き起こし、白血病への移行や、血栓症、出血リスクなどがあります。末梢血液の好塩基球増加を伴いますが、CML以外のMPNの検出率は低いため、早期診断のための新たなパラメータおよび、疾患との関係性を検索することを目的とします。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2017年10月1日～2026年4月21日の間に川崎医科大学附属病院において、全血算および末梢血液像を検査された患者さまを研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2031年3月31日

3) 研究方法

2017年10月1日～2026年4月21日の間に川崎医科大学附属病院において、診療で実施された全血算、末梢血液像および、自動分析装置上の結果を用いて、MPNスクリーニングにおけるパラメータ検索および、疾患との関係性を検索します。

4) 使用する情報の種類

情報：血液検査値、副次的パラメータ（自動分析装置上の結果）、年齢、性別、病歴、投薬歴 等

5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学附属病院中央検査部内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2030年12月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学附属病院 中央検査部

氏名：今田 昌秀

電話：086-462-1111 内線 23105（平日：8時30分～17時00分）

ファックス：086-462-1141

E-mail：imachan42@hp.kawasaki-m.ac.jp

3. 資金と利益相反

この研究は、学内研究費を用いて行われる予定です。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。